

2026 年度

高知大学大学院 総合人間自然科学研究科

看護学専攻（修士課程）

〈第 1 次募集〉

（一般選抜・社会人特別選抜）入学者選抜試験

専門科目（健康支援学） 問題冊子

この表紙をよく読んでください。ただし、試験開始の合図があるまではこの冊子を開いてはいけません。

以下の〈解答上の注意事項〉をよく理解した上で解答してください。

〈解答上の注意事項〉

1. 受験票を机の上に置いてください。
2. 試験開始の合図の後、まず解答冊子の受験番号欄に受験番号を記入してください。
3. 試験時間は 60 分（9：30～10：30）です。
4. 問題冊子は 1 ページです。解答冊子は 1～2 ページです。
5. 解答はすべて解答冊子の所定の欄に記入し、解答冊子を切り離さないよう注意してください。
6. 冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および汚れ等により解答に支障がある場合には、手を挙げて監督者に知らせてください。
7. 試験終了後、解答冊子のみを回収します。問題冊子は持ち帰ってください。
8. 試験終了時刻までに解答が終わっても途中退室はできません。

I 次の文を読み設問に答えなさい。

日本が世界でも類を見ないスピードで超高齢社会に突入したことを背景に、平成 24 年（2012 年）に「高齢社会対策大綱」が閣議決定されました。「高齢社会対策大綱」は、日本政府が高齢化の進展に対応するために策定した包括的な政策指針であり、2024 年（令和 6 年）9 月 13 日に改定されています。

出典：内閣府「高齢社会対策大綱（令和 6 年 9 月 13 日閣議決定）」より一部引用  
([https://www8.cao.go.jp/kourei/measure/taikou/pdf/p\\_honbun\\_r06.pdf](https://www8.cao.go.jp/kourei/measure/taikou/pdf/p_honbun_r06.pdf))

設問 1 「高齢社会対策大綱」の改定は令和 6 年で何回目か答えなさい。（5 点）

設問 2 「高齢社会対策大綱」の策定背景には、我が国の高齢化の急速な進展があります。  
これにより生じる社会的課題を 2 つ挙げ、それぞれについて簡潔に説明しなさい。（30 点）

設問 3 令和 6 年に改定された「高齢社会対策大綱」において、認知症対策の強化の根拠法を答えなさい。（5 点）

設問 4 令和 6 年に改訂された「高齢社会対策大綱」における認知症施策では、「認知症になっても希望を持って自分らしく暮らし続けられる社会」の実現を目指しています。この理念に基づき、看護師が地域包括ケアシステムの中で果たすべき役割及びあなたの考えを 400 字以内で述べなさい。（60 点）